

地域計画

策定年月日	令和7年3月21日
更新年月日	令和8年3月31日 ( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	坂出市 (37203)
地域名 (地域内農業集落名)	西庄地区 (別宮、醍醐北、八十場、原、庄、醍醐南)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	89.2 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	31.5 ha
② 田の面積	78.7 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	10.5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	10.7 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	2.7 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業従事者の高齢化、後継者不足が深刻化している。</li> <li>・水はけや進入路等、耕作条件の悪い土地は借り受けが困難であり、耕作放棄地となる可能性が高い。</li> <li>・農道・水路の掃除等の共同作業の参加者が減りつつある。</li> <li>・農業機械の買い替えが困難で、リタイアを選択する人が多い。</li> <li>・1筆あたりのほ場面積が小さかったり、進入路等が整備できていなかったりする所は、大型機械が入りづらく、基盤整備が必要である。</li> <li>・水利が不明なところがある。</li> <li>・一部の地域で水はけの悪い農地が団地化しており、野菜作りには適さない。</li> <li>・特に稲作農家の後継者育成が進んでおらず、水田営農の計画が立っていない。</li> <li>・城山北面の傾斜地にある農地については、みかん栽培をリタイアする農家が多く、果樹園を中心に耕作放棄が進んでいる。</li> </ul>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・営農の継続が困難であるなど規模縮小を希望する農業者等の農地については、農地中間管理事業を活用して規模拡大の意向がある中心経営体に集積する。</li> <li>・現耕作者による営農が困難となった場合にも、農地機構の機能を活用し、新たな受け手の確保に努める。</li> <li>・圃場整備を進めるよう努める。</li> <li>・主な作物:米麦、露地野菜、果樹</li> </ul>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地を将来にわたり維持し活用できるよう、営農が困難となった農地については、認定農業者や集落内で比較的経営規模の大きい農業者を中心に、農地の維持・管理を行っていく。</li> </ul>			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	25.2 %	将来の目標とする集積率	29.5 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内の農地は、(公財)香川県農地機構を活用し、担い手への集積を進める。</li> </ul>			



5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。